

発行者／公益財団法人SOMPO環境財団 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL：03-3349-4614 FAX：03-3348-8140
URL：https://www.sompo-ef.org/ BLOG：http://sjnkef.edoblog.net/ E-mail：office@sompo-ef.org

1 2020年度CSOラーニング制度が始まりました！

2020年度は、CSOラーニング制度にとって、新型コロナウイルスの感染拡大という強い逆風を受けてのスタートとなりました。3月の募集開始以降、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、CSO団体も活動規模の縮小を余儀なくされた為、私たち事務局内でも一時は「参加学生やCSO団体の安全を優先して、今年度は開催を中止した方が良いのではないか」という意見が出ました。

しかし、4月以降も参加を希望する大学生・大学院生の応募が多くあったことから、彼らの強い学習意欲に応えることこそがCSOラーニング制度の本来趣旨であると捉え、また、本制度の奨学金が、アルバイトができずに経済的に困っている学生の支援にもなると考え、今年度も継続開催することを決定致しました。

今年度は、関東、関西、愛知、宮城の4地区で、合計43名の大学生・大学院生を29の団体へ派遣します。環境財団事務局一同は、彼らの“学びの意欲”を精一杯サポートしていきます。

2020年度CSOラーニング制度の特徴

- ・期間を通常の8か月から6か月に短縮
- ・募集選考をオンラインで実施
- ・新型コロナウイルス感染拡大時には、活動プログラムをテレワークで実施する

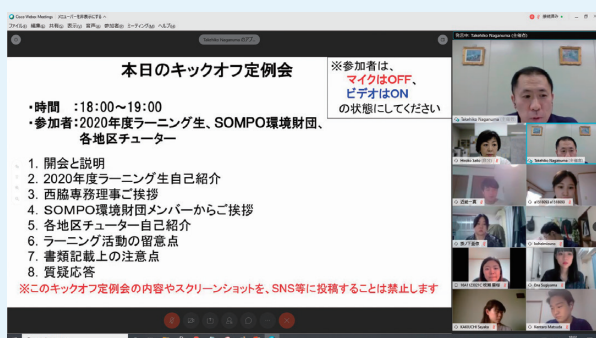
※インターン生の活動時間に対して支払われる奨学金には、SOMPOグループの社員による寄付である、「SOMPOちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」の一部を活用しています。

キックオフ定例会の開催

8月5日に4地区合同のキックオフ定例会を開催しました。今年度のラーニング生、環境財団事務局、各地区チューターの総勢50名がオンラインで一堂に会するという新しい試みでしたが、離れている仲間同士が、顔を見ながらお互いを知ることでできる良い集いの場となりました。全員の自己紹介や制度の注意点の説明など、活動開始に弾みをつけるキックオフ定例会でした。



初めてのオンライン開催でした。



スライドでスケジュールを共有

今年度の参加学生の声

派遣先CSO：愛のまちエコ倶楽部 氏名：久藤颯人

今回CSOラーニング制度に応募したきっかけは、スノーボードです。大好きなスノーボードを通じて、地球温暖化の深刻さを感じたことから、環境問題に向き合い、行動しようと考えました。今年度は例年と異なり変則的ですが、このような状況下だからこそ、「今までよりも幅広く深い学び」が出来るのではないかと考えています。コロナ禍を機に今後変容していくであろう、環境問題への取り組みにいち早く参加できることに感謝しながら、来年1月まで力を尽くしたいです。



派遣先CSO：環境会議所東北 氏名：小柴圭太

青森大学に所属し、経営と環境問題について学んでいます。今回の参加については、大学で取り組んだ経営学と環境分野を結び付けた活動を行うことを主な目的としています。コロナ禍の影響で期間が短くなった反面、オンラインでの活動などにも



参加しやすくなったと感じています。この経験を社会への一歩にしたいと考えています、半年間よろしくお願いします。



「市民のための環境公開講座」は、SOMPO環境財団、損保ジャパン、日本環境教育フォーラムの3者が協働で実施する、1993年に開講した歴史ある環境講座です。

毎年多彩な講師陣を迎え、市民の皆様と共に環境問題の本質を理解し、それぞれの立場で環境問題の解決に向けて具体的に行動することを目指しています。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全9回を無料のオンライン講座として開催いたします。これまでご参加いただくことが困難だった首都圏以外の方にも参加いただくことが可能です。奮ってご参加ください！

PART1 生きものと気候変動

9/7 月 18:30 - 19:45

気候危機・コロナ危機と 社会の大転換



江守 正多 氏
国立環境研究所
地球環境研究センター
副センター長

9/16 水 18:30 - 19:45

もっと山や森の中へ

～いきものの痕跡を求めて～



今泉 忠明 氏
動物学者／
「けもの塾」塾長

9/23 水 18:30 - 19:45

真のパラダイムシフトで 地球環境を守ろう！



堅達 京子 氏
NHKエンタープライズ
エグゼクティブ・プロデューサー

PART2 未来へバトンをつなぐ“お買い物”

11/4 水 18:30 - 19:45

私たちの選択が未来を変える

～エシカル消費のすすめ～



末吉 里花 氏
一般社団法人エシカル協会
代表理事

11/9 月 18:30 - 19:45

新しい資源循環の道を目指して

～アフターコロナの新しい選択～



細田 衛士 氏
中部大学
経営情報学部長・教授

11/17 火 18:30 - 19:45

対談 楽しく取り組む 「捨てない」暮らし



服部 雄一郎 氏
翻訳者



田村 陽至 氏
パン屋

PART3 サステナブルなライフスタイル

11/24 火 18:30 - 19:45

お花屋さんからみた 「サステナブルなライフスタイル」



福寿 満希 氏
株式会社LORANS.
代表取締役

12/1 火 18:30 - 19:45

自然をつなげる持続可能で豊かな 暮らしと住まい



大場 江美 氏
株式会社サステナライフ森の家
代表取締役

12/7 月 18:30 - 19:45

パーマカルチャー ～共生型未来へのパラダイムシフト～



ソーヤー海 氏
共生革命家

NPO・NGO等の環境保全プロジェクトがより充実したものとなるよう、資金助成を行っています。詳しくは当財団のホームページをご覧ください。(応募締切：10月31日)

<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>



1. 対象となるプロジェクト

- 原則、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」等の分野で実践的活動を行うもの
- 原則、2020年度中に開始される予定のもの。(開始済プロジェクトも可)

2. 対象団体

- 環境保全活動の実績が2年以上ある団体(任意団体も可)。(2020年12月末時点)

3. 助成金額

- 1プロジェクトにつき20万円を限度。(10団体程度・総額200万円程度を予定)

環境保全に熱い思いを持って取り組む団体からの応募をお待ちしています！